

【S.5 妥当性確認プロセス】

妥当性確認プロセスの目的は、ソフトウェア作業生産物の明確に意図された利用についての要求事項が満たされていることを確認することである。
The purpose of the *Validation process* is to confirm that the requirements for a specific intended use of the software work product are fulfilled.

水準	PA番号	プロセス属性	OC番号	成果
1	PA1.1	プロセスの実施属性は、プロセスの目的がどの程度達成されているのかを示す1つの基準である	OC.1.1.1	プロセスは、そのプロセスの定義された成果を達成している

PO 番号	プロセス成果	プロセス実施のインジケータ				プロセス能力のインジケータ		関連プロセス
		番号	GP/BP	作業生産物(入力)	作業生産物(出力)	プラクティス実施特性	資源/環境特性	
		GP1.1.1	実施する作業の範囲を理解している		①妥当性確認プロセスの作業が特定できるもの 『例:妥当性確認計画書、WBS、妥当性確認手順書など』 ②各作業について、作業開始までに分担を決めていることが確認できるもの 『例:作業分担表など』	①妥当性確認プロセスの実施に先立って、妥当性確認プロセスについて、作業を詳細化している ②各作業について、作業開始までに分担を決めている		
		GP1.1.2	作業生産物の範囲を理解している		①妥当性確認プロセスを行なった結果の、作業生産物が特定できるもの 『例:妥当性確認計画書、妥当性確認手順書、妥当性確認の作業生産物のフォーマットなど』 ②各作業生産物について、作成分担を決めていることが確認できるもの 『例:作業分担表など』	①妥当性確認プロセスの実施に先立って、妥当性確認プロセスについて、作成すべき作業生産物を把握している ②各作業生産物について、作成分担を決めている		
PO1	妥当性確認戦略が開発され、かつ実行される A validation strategy is developed and implemented.	GP1.1.3 BP1	妥当性確認を推進するための戦略を立てている	①品質保証活動を推進するための戦略を記述したもの	①妥当性確認活動を推進するための戦略を記述したもの 『例:品質保証方針書など』	①下記を含む検証の戦略を立てている ー妥当性確認の方針 ー妥当性確認の作業一覧 ー妥当性確認の作業生産物 ー妥当性検証の責任者		
		GP1.1.3 BP2	妥当性確認の戦略に基づいて、妥当性確認の実行計画を立てている	①妥当性確認活動を推進するための戦略を記述したもの	①妥当性確認を計画したもの 『例:妥当性確認計画書、レビュー計画書など』 ②役割分担表 ③妥当性確認の手順書	①下記を含む妥当性確認の実行計画を立てている ー妥当性確認体制と役割分担(参加者、責任者、関係者) ー確認条件(環境、負荷など) ー妥当性確認の対象物(設計書、テスト結など) ー妥当性確認の方法(レビュー実施方法、テスト実施方法など) ー妥当性確認スケジュール		
PO2	全ての必要な作業生産物の妥当性確認のための基準が特定される Criteria for validation of all required work products is identified.	GP1.1.3 BP3	要求されている全ての作業生産物に対し、妥当性確認のための基準を設定している	①妥当性確認活動を推進するための戦略を記述したもの	①使用環境、使用条件を明確にしたもの ②妥当性確認の基準(除外項目を含む) 『例:レビュー方針、品質保証方針書など』	①システム要求事項を明確にしている ②製品の使用環境、使用条件を明確にしている ③顧客の使用環境、使用条件下でシステム要求事項を満たすことを確認するための基準を設定している		

PO 番号	プロセス成果	プロセス実施のインジケータ				プロセス能力のインジケータ		関連プロセス
		番号	GP/BP	作業生産物(入力)	作業生産物(出力)	プラクティス実施特性	資源/環境特性	
PO3	必要な妥当性確認アクティビティが遂行される Required validation activities are performed.	GP1.1.3 BP4	妥当性確認の実行計画に基づいて、必要な妥当性を確認するための諸活動(activities)を行っている	①妥当性確認を計画したもの ②役割分担表 ③妥当性確認の手順書	①妥当性確認するための諸活動を計画通りに実施したことがわかるもの 『例:レビュー結果報告書など』	①BP2の実行計画に従い必要な妥当性を確認するための諸活動を実施している ②作業実績(工数またはマイルストーンに対して実施したかどうかなど)を確認している ③①②の結果を記録している		
PO4	問題が特定され、かつ記録される Problems are identified and recorded.	GP1.1.3 BP5	妥当性確認の結果、検出した問題を特定し、記録している	①妥当性確認結果がわかるもの	①特定した問題を記録したもの 『例:課題一覧表など』	①BP4で妥当性を確認するための諸活動を行なった結果、検出した問題を特定している ②①で特定した問題を記録している		
PO5	開発されたソフトウェア作業生産物が、その意図された利用について適当であることの証拠が提供される Evidence is provided that the software work products as developed are suitable for their intended use.	GP1.1.3 BP6	妥当性確認の結果、開発された作業生産物が、意図された利用について適当(suitable)であることの証拠(evidence)を確認している	①使用環境、使用条件を明確にしたもの ②妥当性確認の基準(除外項目を含む) ③検出した問題を記録したもの	①妥当性確認結果がわかるもの	①BP4で妥当性を確認するための諸活動を行なった結果をBP3の基準と照らし合わせ、妥当かどうかを判定している ②①の結果、開発されたソフトウェア製品がBP3で定めた通りの意図された利用に対して適当(suitable)であることの証拠がある		S.4 検証
PO6	妥当性確認アクティビティの結果を、顧客及びその他の関連関係者に対して利用可能にする Results of the validation activities are made available to the customer and other involved parties.	GP1.1.3 BP7	妥当性確認の結果を、関係者に対して利用可能にしている	①妥当性確認結果がわかるもの	①妥当性確認の結果を利用可能な関係者を特定したもの ②妥当性確認の結果の配付・公開の方法、手順を記述したもの ③妥当性確認の結果を関係者に対して利用可能にしていることが確認できるもの 『例:連絡票など』	①妥当性確認の結果を利用可能な関係者を特定している ②妥当性確認の結果を利用可能にするツール、アクセス手段、手順を定めている ③②に従って妥当性確認の結果を関係者に対して利用可能にしている	①共通ライブラリ ②アクセス手段 ③情報交換の仕組み	